

商品情報 ブルドックソースの新品を5品紹介いたします。

- 素材を味わうドレッシング すりおろし野菜200ml
- 素材を味わうドレッシング 焙煎ごま200ml
- 素材を味わうドレッシング 和風たまねぎ200ml
- 素材を味わうドレッシング イタリアン200ml

「&Bull-Dog」は、ブルドックソースがソース作りで培った素材のブレンド技術を活かしたドレッシングやたれのブランドです。「&Bull-Dog」シリーズから添加物を使用せず、素材ごとにその味わいを引き出す酢を厳選した「素材を味わうドレッシング」4種を発売いたしました。



「すりおろし野菜」は野菜のkokとりんご酢の爽やかな香り、「焙煎ごま」はごまのkokや米ブランの香ばしさ、黒酢の旨みとkokが特徴です。また、「和風たまねぎ」は炒め玉ねぎの甘みと粕酢の旨み、「イタリアン」は野菜の具材感やハーブの香り、白ワインビネガーの華やかな香りが特徴です。

● うまから 旨辛ソース200ml

「旨辛ソース200ml」は、かつおやオイスター等の魚介とんにくの旨みの相乗効果と、天鷹唐辛子のあとひく辛味を特徴とした、今までにない旨辛味が楽しめるソースです。揚げ物や焼そば、焼売などにお使いいただくとやみつきになる旨さです。

NEW



株主優待情報

株主の皆様の日頃のご愛顧に感謝し、100株以上の株主の皆様に株主優待セットを毎年1回送付しています。新商品、人気商品や注目商品などソースの魅力を一層感じていただけるような当社グループ商品の詰め合わせギフトとなっております。



800株以上
(本年6月実績)
3,000円相当商品の詰め合わせ



会社概要 (2022年9月30日現在)

創業 / 設立 1902年(明治35年) / 1926年(大正15年)
 事業内容 ソースを中心とした調味料類の製造・販売
 資本金 10億44百万円(東証プライム、証券コード2804)
 代表者 代表取締役 社長執行役員 石垣幸俊
 従業員数 225名(連結319名)
 グループ会社 イカリソース株式会社、株式会社Bullフーズ、サンフーズ株式会社、富留得客食品(上海)有限公司

取締役及び執行役員 (2022年9月30日現在)

| | | | |
|--------------|--------|--------------|--------|
| 代表取締役 社長執行役員 | 石垣 幸俊 | 取締役(常勤監査等委員) | 山本 精一郎 |
| 取締役 常務執行役員 | 佐藤 貢一 | 社外取締役(監査等委員) | 石川 博康 |
| 社外取締役 | 鈴木 智子 | 社外取締役(監査等委員) | 永島 恵津子 |
| 執行役員 | 坂本 良雄 | 執行役員 | 柴田 佳隆 |
| 執行役員 | 武市 雅之 | 執行役員 | 松岡 強 |
| 執行役員 | 浅倉 貴 | 執行役員 | 佐伯 舞 |
| 執行役員 | 鈴木 美奈子 | 執行役員 | 長 幸三 |

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 13,954,880株(自己株式441,362株含む)
 株主数 9,509名

株主メモ

決算期 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
 中間配当：毎年9月30日
 株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 日本証券代行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 日本証券代行株式会社 本店
 連絡先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 日本証券代行株式会社 代理人部
 電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)
 単元株式数 100株

各種手続のお申出先 株主名簿管理人にお申出ください。
 未払い配当金のお支払い 証券保管振替機構(ほふり)をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等 証券保管振替機構(ほふり)をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続き用紙のご請求はインターネットでも受付いたしております。
 ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/request/index.html>
 (一部の用紙は、お手持のプリンターで印刷できます。)

公告方法 電子公告により行います。但し、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 (公告掲載URL) <https://www.bulldog.co.jp/>

ブルドックソース株式会社

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町11-5
 TEL.03-3668-6811(代表) FAX.03-3666-5943 <https://www.bulldog.co.jp/>



Bull-Dog



2022年度

株主通信

事業のご報告(中間) 2022.4.1 ▶ 2022.9.30

ソースのしあわせを、
 もっともっとカラフルに。



証券コード 2804

ブルドックソース株式会社

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、
平素より格別なご高配、ご支援を賜り、
厚くお礼を申し上げます。

ここに2022年度第2四半期
連結累計期間の
事業概況について
ご報告申し上げます。



ブルドッグソース株式会社
代表取締役 社長執行役員
イカリソース株式会社
代表取締役社長

石野 幸俊

2022年度第2四半期連結累計期間の 業績についてお聞かせください

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）は、ウクライナ情勢の長期化、急激な円安の進行などの影響から原材料・燃料価格が高騰し、食品や日用品、エネルギー価格の値上げが相次ぎ、消費者の節約志向はますます顕著になりました。当社グループにおきましても2022年6月から一部商品の価格改定を実施いたしました。『家庭用商品』の売上は厳しい状況が続き、『ソース類（ウスター・中濃・とんかつ・専用他）』の売上は前年同期比4.6%減の38億8千3百万円、『ドレッシング類・たれ・ケチャップ』の売上は前年同期比6.0%減の9億2千5百万円となりました。一方、『業務用商品』は外食や事業所給食の回復による売上増加、デリカ向け商品の新規ユーザー獲得や新規メニュー導入により、売上は前年同期比13.2%増の18億4千7百万円と伸長いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同期比0.5%減の66億5千6百万円となりました。

利益面では、予想を大幅に超える原材料・燃料などの高騰が続

き、特に主要原料である野菜・果実類や砂糖類、エネルギー価格の高騰が大きく影響し、営業利益は前年同期比53.6%減の1億5千万円、経常利益は保有株式売却により投資有価証券売却益を計上し前年同期比7.6%減の5億5千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.9%減の3億6千1百万円となりました。

Q 第2四半期までの主な取組みについて お聞かせください

まず生産体制再構築の取組みとして、2022年4月から当社館林工場及びイカリソース西宮工場において、生産拠点の集約のための増改築工事をスタートさせました。

マーケティング面では、120周年記念キャンペーンとして、株式会社宝島社からブルドッグソースをかたどった「マルチポーチ」と「冊子」がセットになった「120周年オフィシャルブック」を発売するなど認知度アップに努めたほか、ドレッシングのラインナップを全面的に見直し、新商品として「素材を味わうドレッシング（すりおろし野菜・焙煎ごま・和風たまねぎ・イタリアン）200ml」4種を発売し、需要の拡大を図ってまいりました。

さらに、SDGsの取組みの一環として、食品ロス削減サイト「フリフル」を運営する株式会社Day1とともに、規格外で出荷できない野菜を生産者から買い取り、ソースやドレッシングと合わせてプレゼントするキャンペーンを実施し、規格外野菜合計9,000kgの食品ロス削減に貢献いたしました。

また、ガバナンス体制強化のための「リーガル・ガバナンス室」の設置、グループ全体の品質管理体制の強化のための「品質保証室」の設置など、社内体制の整備・強化にも取り組んでまいりました。

Q 株主の皆様に向けて メッセージをお願いします

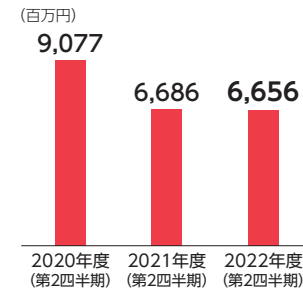
当社は、2022年9月21日に創業120周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様、お客様、お取引先様をはじめとする多くのステークホルダーの皆様方のご支援、ご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

今後も物価上昇による消費者の節約志向や原材料、燃料価格の上昇は続くと思われませんが、インバウンド関連の制限緩和や国内行動制限緩和を踏まえた外食・中食市場の需要拡大に向けた商品提案や、内食市場変化を踏まえた家庭用商品の市場対応に努め、また、一層の生産性向上等により利益の改善に努めてまいります。

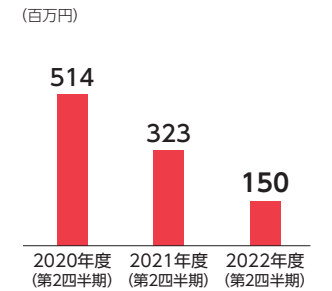
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

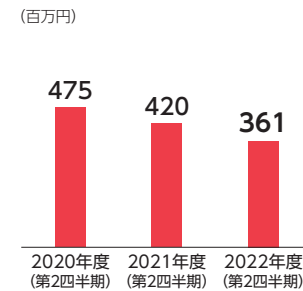
● 売上高^{※1}



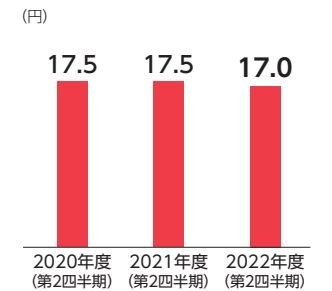
● 営業利益



● 親会社株主に帰属する 四半期純利益



● 1株当たり中間配当金^{※2}



※1 2021年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。
※2 2022年度の年間配当金は、前期実績と同じ1株当たり35.0円を見込んでおりますが、内訳を変更し、中間配当につきましては、1株当たり17.0円といたしました。